

2004-2005



# 岐阜中週報

会長 田邊雅範  
 幹事 中山章  
 発行者 ウェブ委員会  
 委員長 大島康之  
 例会 毎週火曜日 12時30分  
 会場 岐阜ルネッサンスホテル  
 事務局 岐阜市神田町 2-2  
 電話 264-9235 番

平成 16 年 10 月 26 日(火)  
 第 589 号  
 第 666 回例会

**CELEBRATE ROTARY**

ロータリーを祝おう R.I.会長 グレン E.エステス シニア

## 会長挨拶

会長 田邊雅範

先週、会員候補者の中島辰雄さんのインフォメーションが行われ、無事終了しました。入会金と年会費の入金を待って、11月2日から入会予定です。ご紹介いただいた加納会員には感謝申し上げます。

昨日クルマに乗りながらラジオを聴いていたら、衆院予算委員会の中継をしていました。とぎれとぎれでしか聴いていませんでしたが、質問する議員と答える総理をはじめとする政府関係者のやりとりに、内容はともかくとして、不思議さを感じました。といいますのは、よく国会の論戦といいますがまったくそうならないと感じられるからです。

質問者は調査して時には資料を開示して政府関係者に質問しますが、返答する者は官僚の用意したものをそつなく繰り返して読み上げているように聞こえ、論議にもなっていないように思いました。また、声高なヤジの多さにもはたしてこれが立法府かと

思いました。

こういった国会質疑の裏方を始めとして、公務員は方々で「活動」していますが、はたして国民の公僕という意識をもって仕事をしているかどうか疑問に思うこともあります。私の友人である元国家公務員は「公僕という言葉は、公務員になったとたんに忘れる」などといっていました。冗談であることを願うも、新聞報道を見ているとそういう者もいるようです。

先日の日経新聞に行政に対する不服申し立てを同じ行政庁の職員が審判するという制度への批判記事が載っておりましたが、これもひとつ間違くと公務員の身びいきや行政執行の甘えにつながると思われ、制度の運用を適正にするための方策を考えるべきとも思います。

私たち民間人は、常に外部からのチェックが入るように、行政関係者の業務にも第三者のチェックが必要と考えます。また、冒頭に申し上げました国会での論議については、政府関係者の真摯な受け答えと実のある論戦を

期待しております。

## 幹事報告

幹事 中山章

\*健康診断の個人結果については今日皆さんのお手元に届いたと思います。10月26日の例会時に担当医師の河合先生に来て頂き詳しい説明をして頂きます。

\*ロータリアン菅生浩三氏著の「ロータリー随想」という本が出ています。読書希望の方は事務局まで。

\*各種イベント案内が来ています。パンフレットが沢山はありませんので、来週受付の所へ置いておきます。興味のある方はどうぞ。

## 友情と奉仕の灯をスマイルボックス委員会

中山章君 何かお祝い事が出来ないかなあ～。

田邊雅範君 本日の卓話は私の担当で、ドリシエクラブを主宰していらっしゃる伊藤麻美様に講師をお願いしたところ、こころよく引き受けていただきました。ありがとうございました。

### 前例会の記録

平成16年10月19日(火)

[点鐘] 12時30分

[ソング] それでこそロータリー

[ゲスト] 社会保険労務士 伊藤麻美様

[ビクター]

[出席率] 会員総数 40名

(出席免除0名、猶予0名)

本日出席 23名 57.5%

[行事] 卓話 『女性が不況をふっとばす』 社会保険労務士 伊藤麻美様

担当 会長

### 本日の予定

第666回

平成16年10月26日(火)

[行事] 卓話 『健康診断結果報告』 平野総合病院 健診センター長

河合寿一先生

### 次回予定

第667回

平成16年11月2日(火)

[点鐘] 12時30分

[行事] 卓話 細江岐阜市長 担当 職業分類委員会

